

3-B-2. モーダルシフトによるコスト削減

＜三菱化学物流(株)＞

1. 概要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 鉄道
輸送ルート	北九州市 → 加須市
主な対象貨物	化学薬品
導入時期	2003年8月
月間取扱貨物量	100トン/月
荷姿	紙袋・布袋
出荷頻度	ほぼ毎日

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 輸送コストの低減
- ・ 環境問題への対応

2) 狙い

- ・ 物流経費削減プロジェクトのひとつのテーマとして取り組み実施
- ・ CO2削減の一環として、トラック輸送を行っている大口納入先の洗い出し・輸送手段変更実施

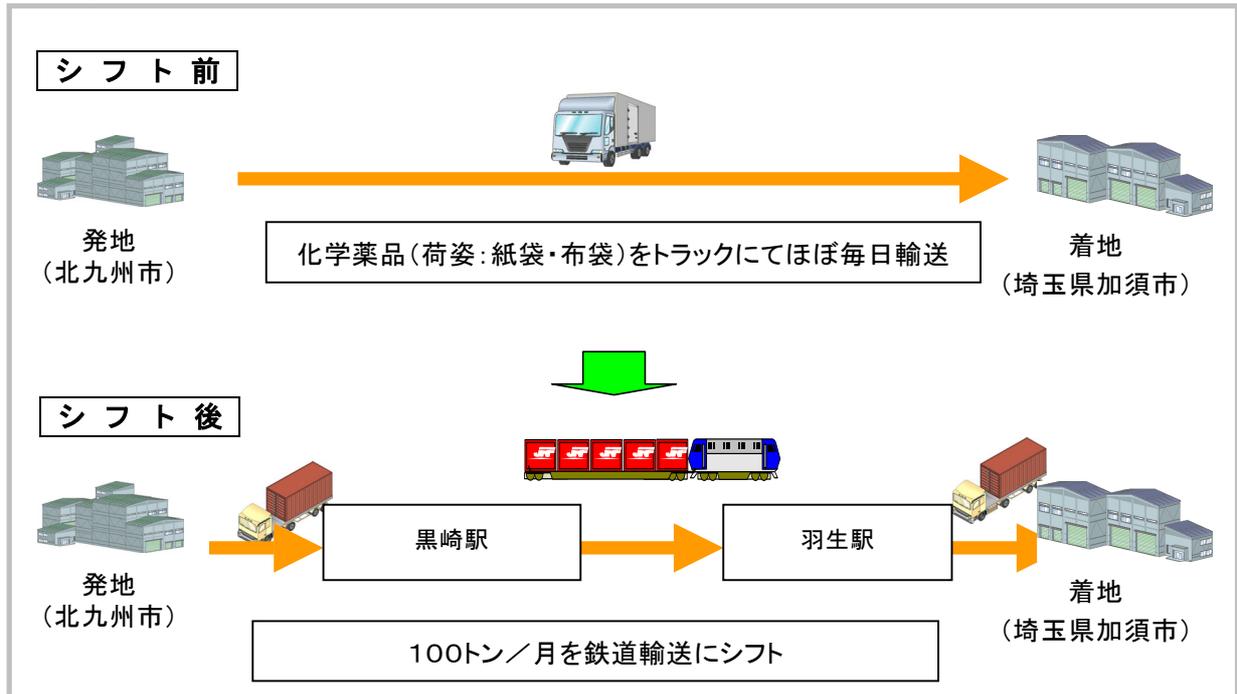
3. 対策効果

項目	対策効果 (実施前を100とした場合の実施後の数値: 実施後/実施前×100)
輸送コストの対策効果	75%
所要時間の対策効果	133%
トラック使用台数の対策効果	40%
燃料使用量(又はCO2排出量)の対策効果	15%

CO2の削減が図れた。

- ・ 従来排出量 235トン/年
- ・ 変更後排出量 39トン/年

4. 事業内容



5. 課題

- ・ 鉄道輸送に変更する場合は、リードタイムの変更が必要となることから、導入できないケースがある。